

記入例

様式第8号（第36条関係）

指定炭化水素類発生施設（使用施設を除く。）
設置（~~使用、変更~~）届出書

〇〇年〇〇月〇〇日

（宛先）

川越市長

届出者

氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名
（電話番号）

〇〇株式会社

〇〇県〇〇市〇〇1-1-1

代表取締役 〇〇 〇〇

〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

埼玉県生活環境保全条例第52条第1項（~~第53条第1項、第54条第1項~~）の規定により、指定炭化水素類発生施設（使用施設を除く。）について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	〇〇株式会社 〇〇工場	※ 整理番号	
工場又は事業場の所在地	川越市〇〇4-5-6	※ 受理年月日	年 月 日
指定炭化水素類発生施設の種別	5 製造設備	※ 施設番号	
指定炭化水素類発生施設の構造、貯蔵、使用等をする炭化水素類等の種類及び気化した炭化水素類の排出の抑制の方法	別紙1、2のとおり。	※ 審査結果	必要な書類を添付
		※ 備考	

備考 1 「指定炭化水素類発生施設の種別」の欄には、同条例別表第2第2号の表に掲げる項番号及び名称を記載すること。

添付書類

- ① 製造設備の構造と主要寸法を記載した概要図
- ② 製造設備等の配置図
- ③ 操業系統概要(施設等)の説明書類
- ④ 工場又は事業場までの案内略図

※処理設備を設置している場合には

- 処理設備の構造と主要寸法等を記載した概要図並びに除去効率に係る設計計算書を添付

別紙1 (5)

製 造 設 備

工場又は事業場における 施 設 番 号	1	2
名 称	混合槽	溶解槽
施 設 の 種 類	混合	攪拌、加熱
設 置 年 月 日	年 月 日	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> 使用及び変更届の場合のみ記入 (設置届の場合には記入不要) </div>
着 手 予 定 年 月 日	〇〇 年 〇月 〇日	〇〇 年 〇月 〇日
使 用 開 始 予 定 年 月 日	〇〇 年 〇月 〇日	〇〇 年 〇月 〇日
炭化水素類等の原材料 の 主 な 種 類	酢酸ブチル メチルイソブチルケトン	トルエン イソプロピルアルコール
炭化水素類等の製品 の 主 な 種 類	塗料	印刷インキ
定 格 容 量 (l)	300	800
気化した炭化水素類の 排 出 の 抑 制 の 方 法	混合中の密閉化	水冷凝縮式回収装置
参 考 事 項		

設置届の場合に記入

備考 1 「施設の種類」の欄には、ろ過、混合、攪拌又は加熱のうち該当するものを記載すること。

2 設置の届出の場合には「着手予定年月日」及び「使用開始予定年月日」の欄に、使用の届出の場合には「設置年月日」の欄に、変更の届出の場合には「設置年月日」、「着手予定年月日」及び「使用開始予定年月日」の欄に、それぞれ記載すること。

3 製造設備の構造及び主要寸法を記載した概要図を添付すること。

4 処理設備を設置する場合にあつては、別紙2を添付すること。

処理設備を別に設置している場合に記入してください。

別紙2

処 理 設 備

工場又は事業場における 設 備 番 号	2		
処理に係る指定炭化水素類 発生施設の施設番号及び名称	2 溶解槽		
処 理 設 備 の 種 類 、 名 称 及 び 型 式	水冷却縮式回収装置 〇〇〇〇		
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日	
着 手 予 定 年 月 日	〇〇 年 〇月 〇日	年 月 日	
使用開始予定年月日	〇〇 年 〇月 〇日	年 月 日	
気化した揮発性物質の 処理設備への導入方法	固定配管を溶解槽の 開口部に接続して導入		
除 去 効 率 (%)	85		
回収する揮発性物質の 処 分 等 の 方 法	貯槽へ回収		
参 考 事 項			

別紙1(5)で記入した接続する施設の番号及び名称を記入してください。

導入方法を具体的に記入してください。

処分等の方法を記入してください。

- 備考 1 設置の届出の場合には「着手予定年月日」及び「使用開始予定年月日」の欄に、使用の届出の場合には「設置年月日」の欄に、変更の届出の場合には「設置年月日」、「着手予定年月日」及び「使用開始予定年月日」の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 処理設備の構造及び主要寸法を記載した概要図並びに除去効率に係る設計計算書を添付すること。

処理設備の構造が分かる概略図や除去効率の計算書を添付してください。